

てのまな 手乗りMMOで学ぼう！

すいせいたんさ 水星探査ミッション

◆水星への旅にでかけよう！

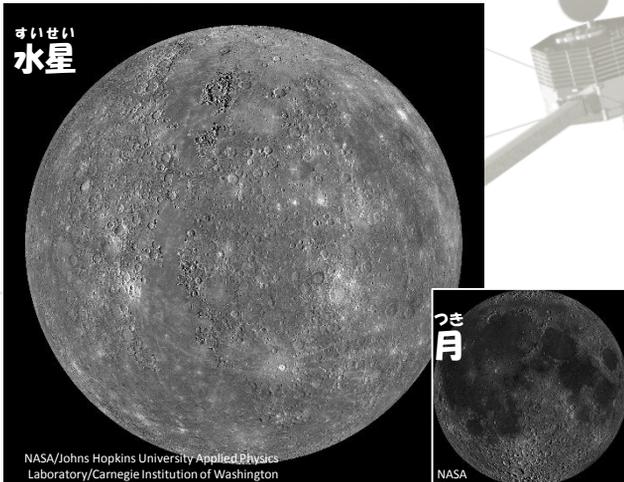
2018年かま上げ予定 (ESA 発表) の
水星探査ミッション「BepiColombo (ベピコロポ)」。



◆水星ってどんなところ？

なんと水星の見た目は月にそっくり！？

でも月とは異なる独特の環境も持っていて、水星を調べることで惑星の起源や進化がわかるかもしれない！また、水星は太陽が当たっている昼側は摂氏約400度、当たっていない夜側は約-200度と、ものすごく暑くも冷たくもなる惑星なんだよ。



◆目指せ、太陽に一番近い惑星！

- 水星の中はどうなっているの？
- 水星の周りでは何が起きているの？
- 地球とは何が違うの？ などなど・・・

ベピコロポ計画が水星の謎を解明していくよ！
おうえんよろしくね！

◆ベピコロポ計画って？

ベピコロポは、日本が担当する水星磁気圏探査機 (MMO) と、ヨーロッパが担当する表面探査機 (MP0) という2機の衛星が水星を周回する計画なんだ。



◆関係者から一言

水星探査計画 (BepiColombo 計画) プロジェクトマネージャの早川基です。水星は紀元前から存在が知られていましたし、皆さんも(多分夕焼けの空に)見た事がある惑星だと思います。距離は近いのですが、水星の周りを回す軌道に衛星を入れようと思うと必要なエネルギーは海王星(太陽系で一番外側の惑星)の周回軌道に衛星を入れるよりも多く要するという、「近くて遠い」惑星です。行ったら行ったで太陽に近い為、生き残るための熱対策に頭を悩ますという、行くのも大変、行ってからも大変という「大変」だらけな惑星ですが、不思議なことがたくさんある大変「面白い」惑星でもあります。この惑星を出来る限り調べつくそうという計画 (BepiColombo 計画) で日本が作る衛星 (MMO) は去年完成し、ヨーロッパでの全体試験を行っています。水星での観測が始まるのは未だ大分先の8年半後となりますが、楽しみに待っていて頂けると幸いです。

◆もっと詳しく知りたい人のために

<http://www.isas.jaxa.jp/j/enterp/missions/mmo/>

(1-17) 手乗りMMOで学ぼう！水星探査ミッション